資料１

第１２８回埼玉県大規模小売店舗立地審議会　資料

令和８年１１月１０日（火）９：３０～

Ⅰ　新設

1	薬王堂上里七本木店	（上里町）	…P.　1
2	ドラッグコスモス籠原店	（熊谷市）	…P.10
3	クスリのアオキ南大塚店	（川越市）	…P.24
4	（仮称）コープ蕨北町店	（蕨市）	…P.34

Ⅱ　変更

5	志木ニュータウン駅前総合ビル	（廃棄物等の保管施設の位置及び容量の変更等）	（志木市）	…P.45　（図面P.　48）
6	ふかや花園プレミアム・アウトレット	（駐車場の位置及び収容台数の変更等）	（深谷市）	…P.45　（図面P.　61）
7	セキネビル	（駐車場の位置及び収容台数の変更等）	（草加市）	…P.45　（図面P.　64）
8	デンキチ川島店	（店舗面積の合計の変更等）	（川島町）	…P.45　（図面P.　75）
9	マルエツ戸田氷川町店	（駐車場の位置及び収容台数の変更等）	（戸田市）	…P.46　（図面P.　80）
10	エルシーモール花園	（店舗面積の合計の変更等）	（深谷市）	…P.46　（図面P.　86）
11	ベルク上尾東店	（店舗面積の合計の変更等）	（上尾市）	…P.46　（図面P.　93）
12	コーナンPROドイト戸田店	（駐車場の位置及び収容台数の変更等）	（戸田市）	…P.47　（図面P.　97）
13	イトーヨーカドー久喜店	（駐車場の位置及び収容台数の変更等）	（久喜市）	…P.47　（図面P.102）

１　薬王堂上里七本木店

建物設置者：株式会社 薬王堂	店舗の所在地：　上里町七本木２７９６－２外 （準工業地域、用途無指定地域）	店舗面積：１，２３７㎡	主な小売業者：株式会社 薬王堂
届　出　日：令和８年４月２７日 開店予定日：令和８年１２月２８日	縦覧・意見書提出期間：令和８年５月２２日～ 令和８年９月２２日	説 明 会：令和８年６月１９日、２０日	主な営業時間：７：００～０：００

≪届 出 の 概 要≫

配慮事項の概要	関連する届出事項等
１　駐車需要の充足その他による大規模小売店舗の周辺の地域の住民の利便及び商業その他の業務の利便の確保のために配慮すべき事項 （１）駐車需要の充足等交通に係る事項 年間の平均的な休祭日のピーク１時間に予想される必要駐車台数の確保 ① 駐車場の必要台数の確保 必要駐車台数　　４６台 ※指針上の必要台数４６台	駐車場の収容台数　　４６台 （別途従業員用等駐車場　８台）
② 駐車場の位置及び構造等 公道における駐車場への入庫待ち行列を最小限のものとするため、店舗付近の交通の現況及び予測される来客の自動車台数に基づいた対策の実施 イ 駐車場の出入口の数、位置 ・ピーク１時間の来客の自動車台数を上回る入庫処理能力の確保 ・駐車場の出入りは左折を原則 ロ 駐車待ちスペースの確保 ・必要に応じて敷地内に駐車待ちスペースを確保 必要な駐車待ちスペース 出入口　０ｍ ハ 駐車場の分散確保 ・複数の駐車場設置による入庫処理能力の確保 ニ 駐車場出入口における交通整理	イ ・ 平面駐車場 （自走式　発券ブースなし） ・ 駐車場の出入口の数　２か所 入庫処理能力　４５０台／時・１か所 ・ ピーク時の来台数　７６台／時 ※指針上のピーク時の来台数７６台 ・ 駐車場の出入り 出入口１　左折イン、左折アウト 出入口２　右折イン、左折アウト ロ 駐車待ちスペース 無 ハ 隔地駐車場 無 ニ 新規開店時及び特に混雑が混雑が予想される日には、必要に応じて出入口付近に交通整理員を配置し混雑緩和に努める。
③ 駐輪場の確保等 年間の平均的な休日のピーク１時間に必要な駐輪場の確保と適切な管理 参考試算値　３６台（ＧＭＳ・食品スーパーの全国平均　１台/３５㎡）	駐輪場の収容台数　　８台 【既存類似店舗実態】 ※既存類似店3店舗分（青森県弘前市、岩手県盛岡市、福島県福島市）の調査結果から必要収容台数を４台と算出 ※駐輪台数が不足する場合、店舗出入口前の空きスペースを臨時駐車場として利用する。

配慮事項の概要	関連する届出事項等
④ 荷さばき施設の整備等 イ 商品等を搬出入する車両の作業、駐車等に配慮した荷さばき施設の整備 ロ 搬出入車両の一定時間集中の回避等計画的な搬出入	イ 荷さばき施設の面積　３２㎡（１か所） ロ 搬出入時間及び車両数等 搬出入時間 ６：００～２２：００ 車 両 数　2台(4t) 1(廃棄物) ピーク時の車両数 1台 平均荷さばき時間 10分(4t) 5分(廃棄物) 同時荷さばき可能台数 １台
⑤ 経路の設定等 来客や搬出入の車両が当該店舗に到着するまでの適切な案内経路の設定、案内表示の設置や情報提供	・ 来店経路　　別添図面のとおり ・ 案内経路をホームページ及びチラシに掲載 ・ オープン時、繁忙時は交通整理員を配置する。
（２）歩行者の通行の利便の確保等	・ 夜間に駐車場内に暗がりができないように、適切に照明を設置する。
（３）廃棄物減量化及びリサイクルについての配慮	・ 発注量の最適化によい、廃棄商品の減量化に努める。 ・ 廃棄物の分別を徹底し、廃棄物の減量化及びリサイクルを推進する。
（４）防犯・防災対策への協力	・ 災害時に行政機関から要請があった場合、協力を検討する。 ・ 防犯対策として店内に防犯カメラを設置する。
２　騒音の発生その他による大規模小売店舗の周辺の地域の生活環境の悪化の防止のために配慮すべき事項 （１）騒音の発生に係る事項 ① 騒音問題に対応するための対応策について イ 騒音問題への一般的対策 ・騒音に配慮した施設及び機器、遮音壁等の配置 ロ 荷さばき作業等小売店舗の営業活動に伴う騒音への対策 ・荷さばき作業及び営業宣伝活動に伴う騒音に対する配慮 ハ 付帯設備及び付帯施設等における騒音対策 ・冷却塔、室外機、給排気口、駐車場等からの騒音、廃棄物収集作業等に伴う騒音に対する設備及び施設運営上の対策	・ 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻　　７：００～０：００ 駐車場を利用することができる時間帯 ６：３０～０：３０ ・ 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯　　６：００～２２：００ ・ イ・ 遮音壁の設置無し ロ・ 周辺への騒音に配慮し、２２：００から６：００ ハ・ の間、搬入作業及び廃棄物収集作業は行わない。

配慮事項の概要	関連する届出事項等
② 騒音の予測・評価について イ 騒音全体について、平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測及び評価 ＜騒音の環境基準＞ 【昼間】 60dB以下（準工業地域）、55dB以下（用途地域無指定地域） 【夜間】 50dB以下（準工業地域）、45dB以下（用途地域無指定地域） ロ 夜間において騒音の発生が予想される場合における騒音発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測及び評価 ＜騒音の規制基準＞ 50dB以下（準工業地域）、45dB以下（用途地域無指定地域）	イ 等価騒音レベルの予測 【昼間】　４１．８～４９．５ dB 【夜間】　３６．５～４４．７ dB ・ 全地点環境基準値以下 ロ 夜間の最大騒音の予測 （敷地境界）　３９．７～６１．２dB ・ 店舗敷地境界で来客車両走行音、設備機器が一 ・ 部基準値超過 直近住居外壁で再予測したところ基準値内 定常騒音合成値 ・ （敷地境界）　３４．２～５３．４dB ・ 店舗敷地境界で一部基準値超過 直近住居外壁で再予測したところ基準値内
（２）廃棄物に係る事項等 ① 廃棄物等の保管について ・廃棄物等の種類ごとに必要な保管容量を算出し、全体として充分な容量を有する保管容量の算出 紙製廃棄物　２．５７３ ㎥ 金属製廃棄物　０．０８７ ㎥ ガラス製廃棄物　０．０７４ ㎥ プラ製廃棄物　２．４７４ ㎥ 生ごみ等　０．３８０ ㎥ その他可燃物　０．１７６ ㎥ 排出予測量計　５．７６４ ㎥	廃棄物の保管容量　計　６．０ ㎥
・周辺への悪臭の発散等を防止するため、保管施設の密閉性を確保するなどの防臭・除臭のための対策	・ 廃棄物は店舗建物内に保管し、散乱防止を図る。
② 廃棄物等の運搬や処理について ・廃棄物等の運搬や処理に関する適正な施設の配置及び運営	・ 廃棄物等の運搬は許可業者に委託し、適正に処理を行う。
③ その他設置者としての廃棄物等に関連する対応方策について	・ 従業員に対し、廃棄物分別・リサイクル徹底を周知する。
（３）街並みづくり等への配慮等	・ 敷地内に緑地を配置し、周辺環境との調和を図る。
（４）ガイドラインに基づく配慮事項 ① 地域の祭りや各種行事への参加などまちづくりへの協力	① 地域行事への参加、まちづくりへの協力等について検討する。
② 商店街、商工団体への加入や共同売り出しやイベント等への協力など	② 商工団体への加入や地域イベント等への協力について検討する。
③ 地元商業者のテナント出店や販売商品への配慮など	③ 地域商品の販売等について検討する。

≪意 見 の 概 要≫

上里町意見	設置者の回答
・荷さばき車両や早朝・夜間の営業時間帯の騒音に関し、基準値内においても、周辺住民の苦情とならないよう地域との良好な関係を築くこと。 ・農作物に光害等の影響や営農作業に支障が生じることのないよう努めること。 ・北側、東側の道路に関し、通学路のため安全確保に努めること。特に、児童生徒の通学時間帯に注意すること。	・騒音低減に配慮した営業活動を行い、苦情が発生した場合には、周辺住民と協議のうえ、騒音対策を検討します。 ・照明については、敷地周辺に影響のないように照射角度を調整します。 ・北側および東側道路が通学路であることを十分認識し、出庫車両に対して一時停止を促す停止線を設置する等、児童・生徒の安全確保に努めます。

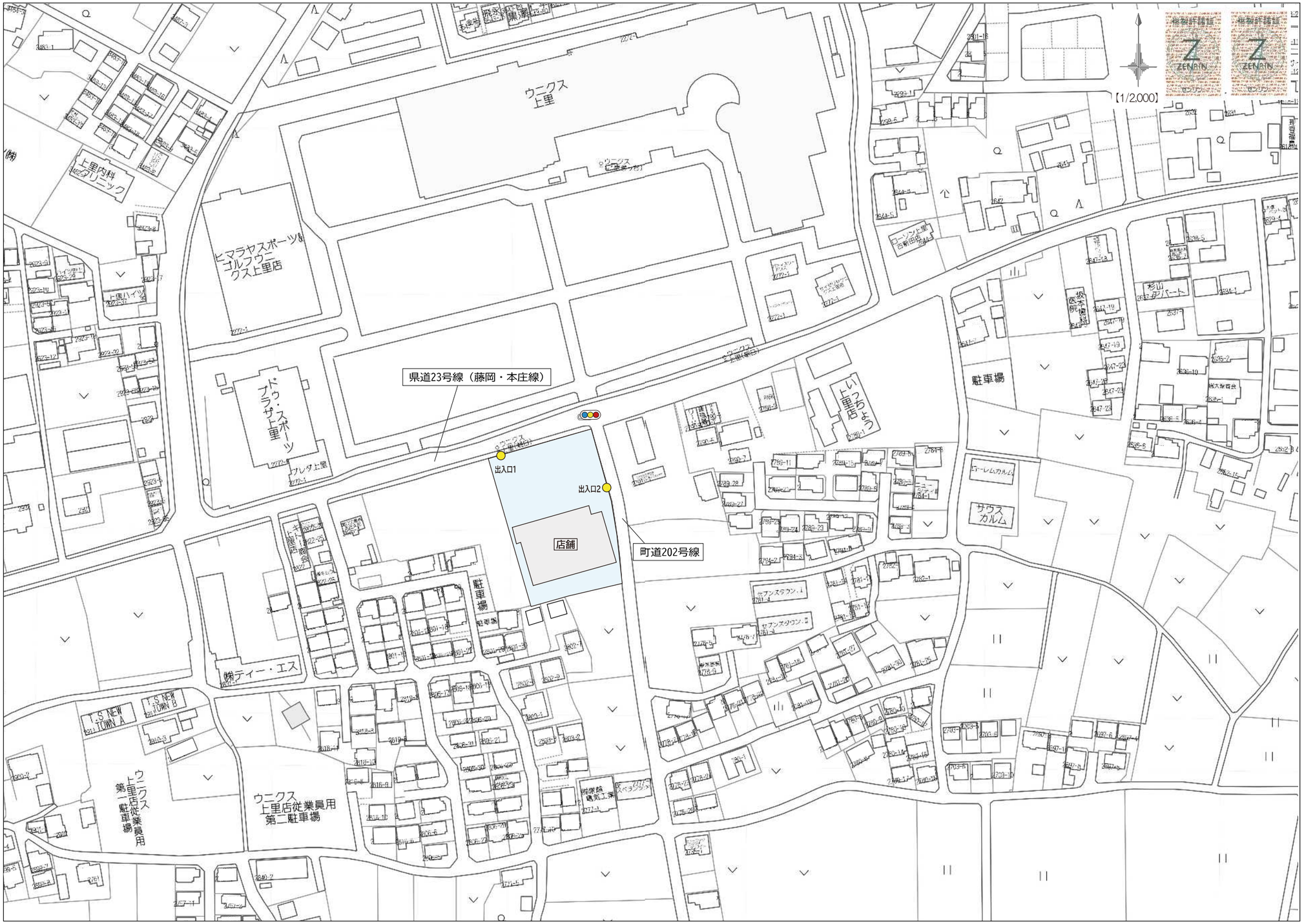
住民等の意見	設置者の回答
無し	無し



薬王堂上里七本木店

(1)広域見取図

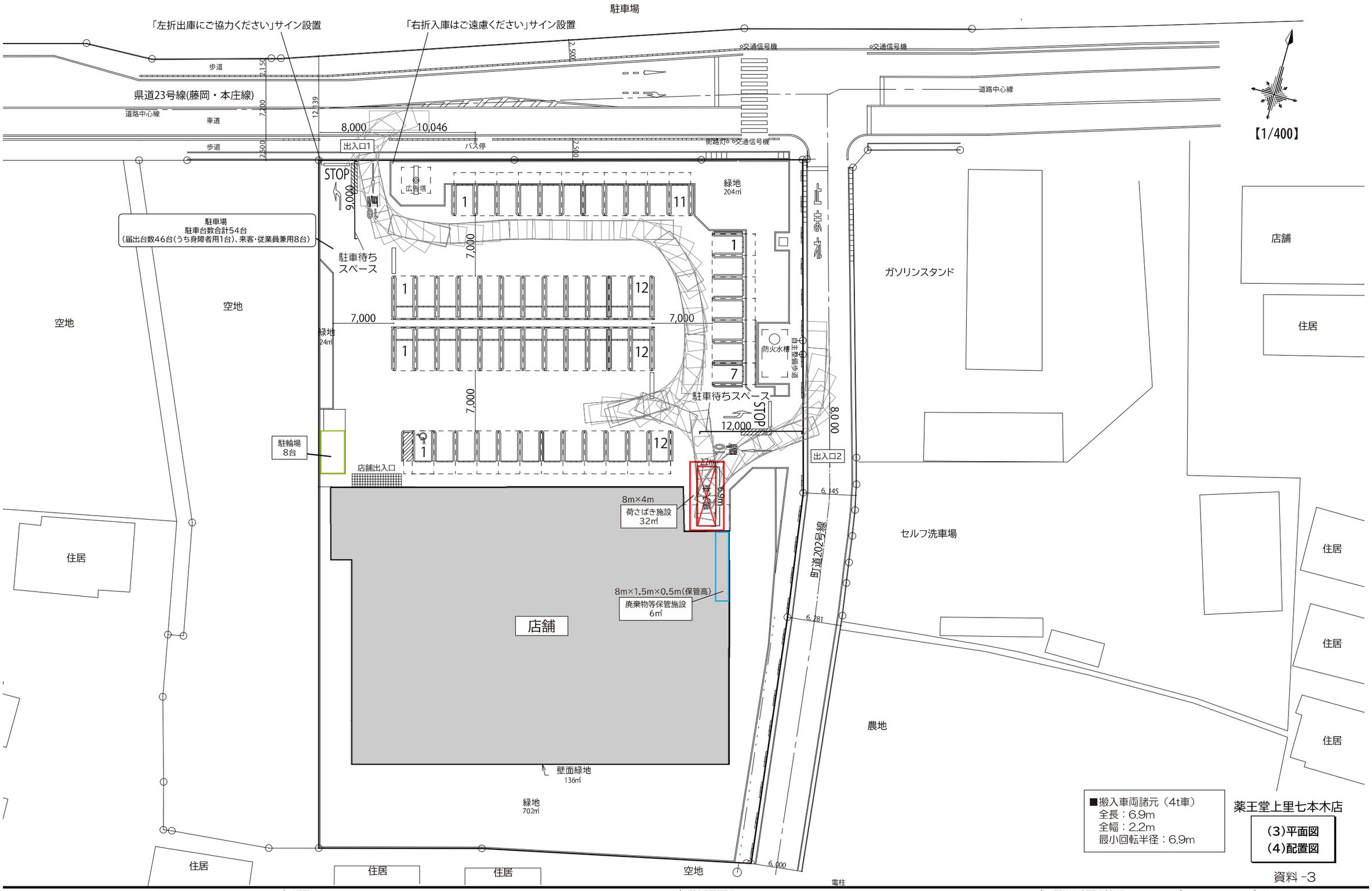
資料 -1



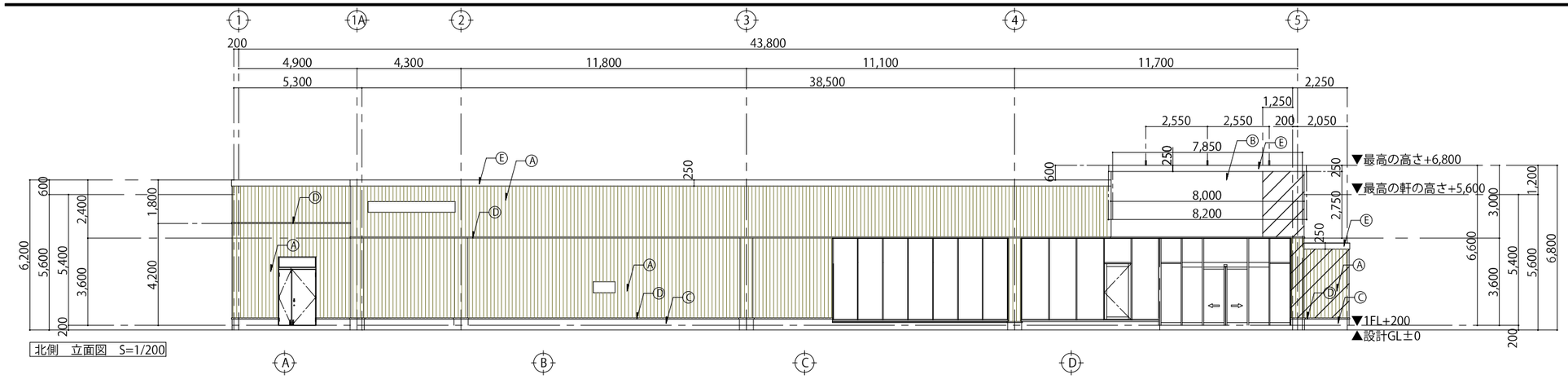
薬王堂上里七本木店

(2)周辺見取図

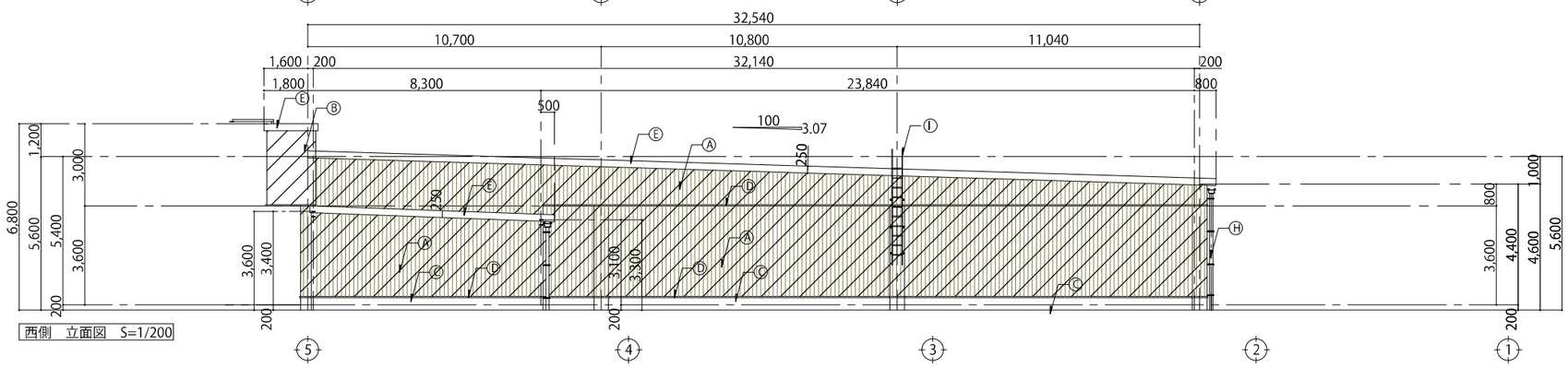
資料 -2



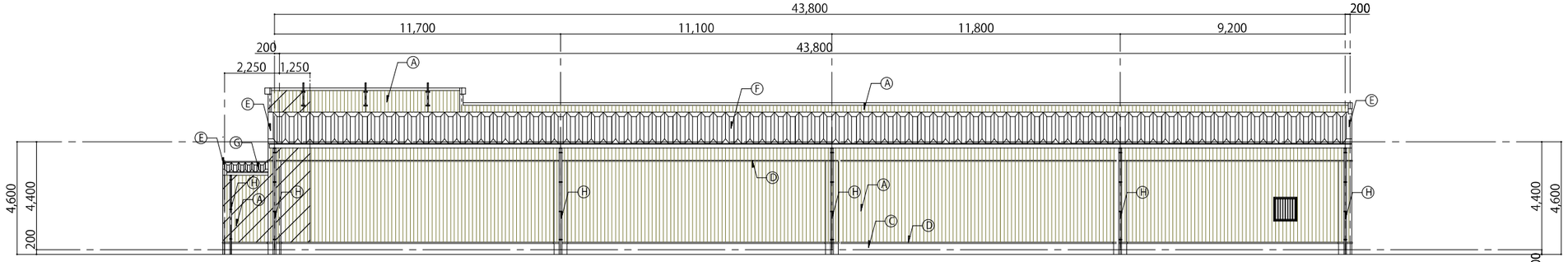
DESIGN WORKS registered architects office	株式会社アールデザインワークス 一級建築士事務所 -ATELIER- 〒353-0003 埼玉県志木市下宗岡4-6-1 TEL:048-424-7614 FAX:048-424-7624 一級建築士登録 第34272号 高木良太	NOTE	PROJECT TITLE （仮称） 薬王堂 上里七本木店新築工事	DRAWING TITLE SCALE 配置計画図 A3:S=1/400	No. A-14 DATE 2026.03.15



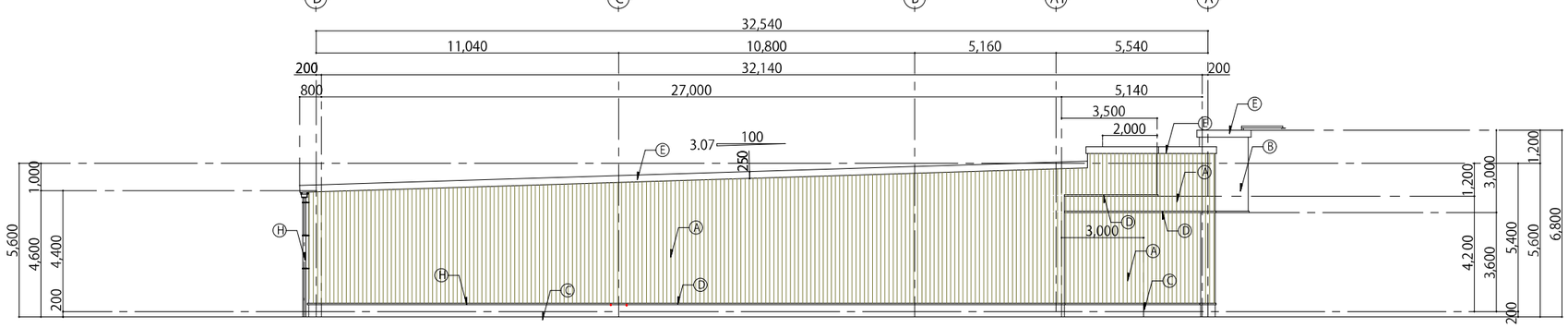
北側　立面図　S=1/200



西側　立面図　S=1/200



南側　立面図　S=1/200



東側　立面図　S=1/200

※仕上げ凡例

Ⓐ	角波ｶﾗｰ鉄板 t=0.4 竪貼(透湿防水ｼｰﾄ下葺) SUS ｽﾞ塗装留め(外壁色) 鉄骨柱共 (延焼の恐れのある部分) 外部：角波ｶﾗｰ鉄板 t=0.4 竪貼＋ 石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t12.5 下張り(屋外屋根まで) 内部：石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t12.5(屋内屋根裏まで)
Ⓑ	ｶﾗｰｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ t=0.5 竪貼(透湿防水ｼｰﾄ下葺) (延焼の恐れのある部分) 外部：ｶﾗｰｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙt=0.5 竪貼(透湿防水ｼｰﾄ下葺)＋ 石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t12.5 下張り(屋外屋根まで) 内部：石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t12.5(屋内屋根裏まで)
Ⓒ	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放ｼ補修仕上げ
Ⓓ	下端水切・土台水切: ｶﾗｰ鉄板t=0.4 加工
Ⓔ	笠木・ｹﾗﾊﾞ包み: ｶﾗｰ鉄板 t=0.6 加工 H=250
Ⓕ	ﾊｾﾞ折板 II 型500t=0.8、H=162 ﾌｯﾝｴｰｽt=4裏貼り
Ⓖ	ﾊｾﾞ折板 III 型300t=0.8、H=91 ﾌｯﾝｴｰｽt=4裏貼り
Ⓗ	竪樋ｶﾗｰVU φ75・65
Ⓘ	ｱﾙﾐASﾌﾗｯﾌﾟ

※ｻｲﾝ・ｶｯﾃｨﾝｸﾞｼｰﾄ貼りは別途工事。(薬王堂様工事)

薬王堂上里七本木店

(5)立面図

資料 -4

DESIGN WORKS
registered architects office
株式会社アールデザインワークス
一級建築士事務所
-ATELIER-
〒353-0003　埼玉県志木市下宗岡4-6-1
TEL:048-424-7614　FAX:048-424-7624
一級建築士登録　第34272号　高木良太

NOTE

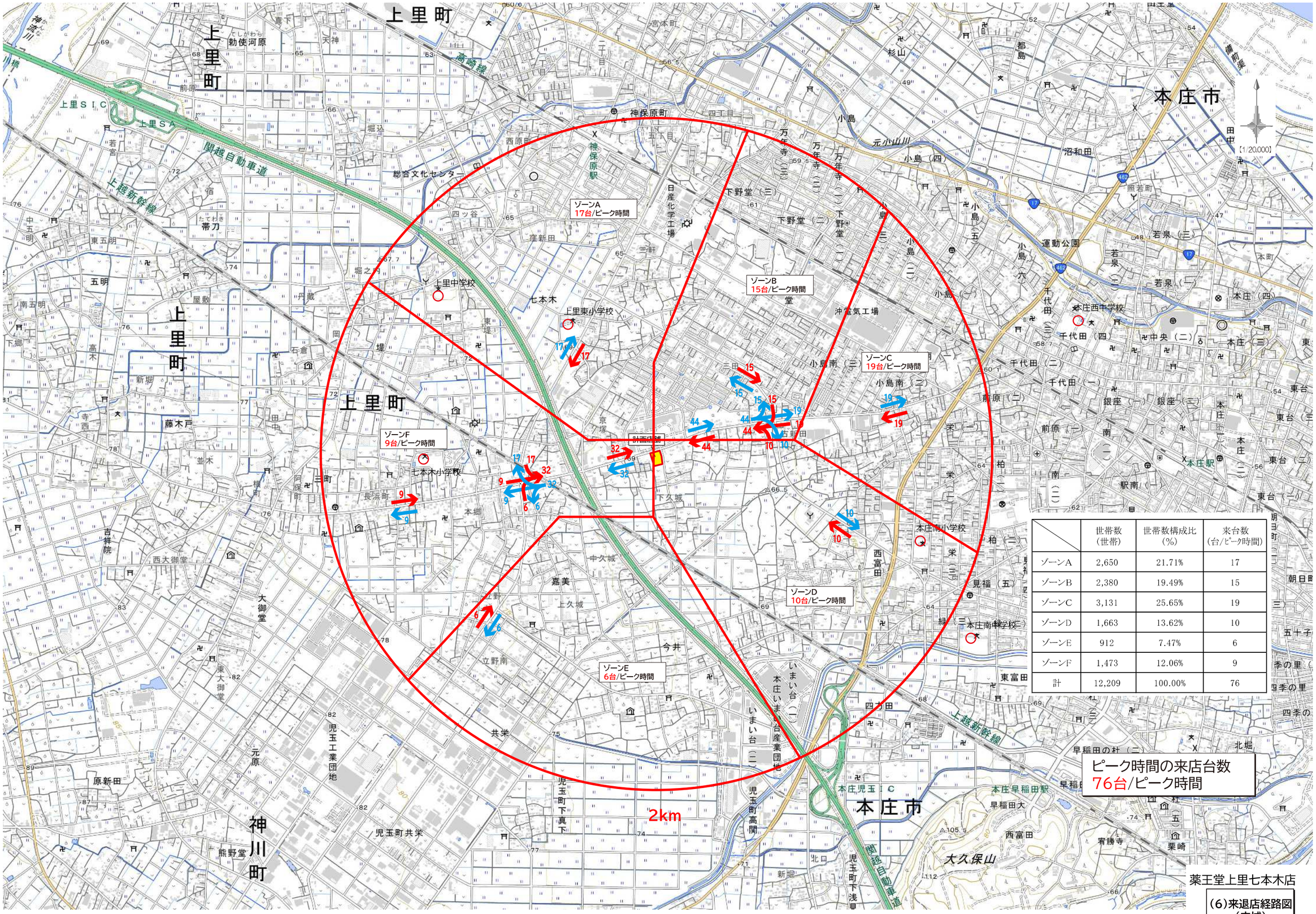
PROJECT TITLE: (仮称) 薬王堂 上里七本木店新築工事

DRAWING TITLE: 立面計画図

SCALE: A3:S=1/200

No. A-08

DATE 2026.03.15



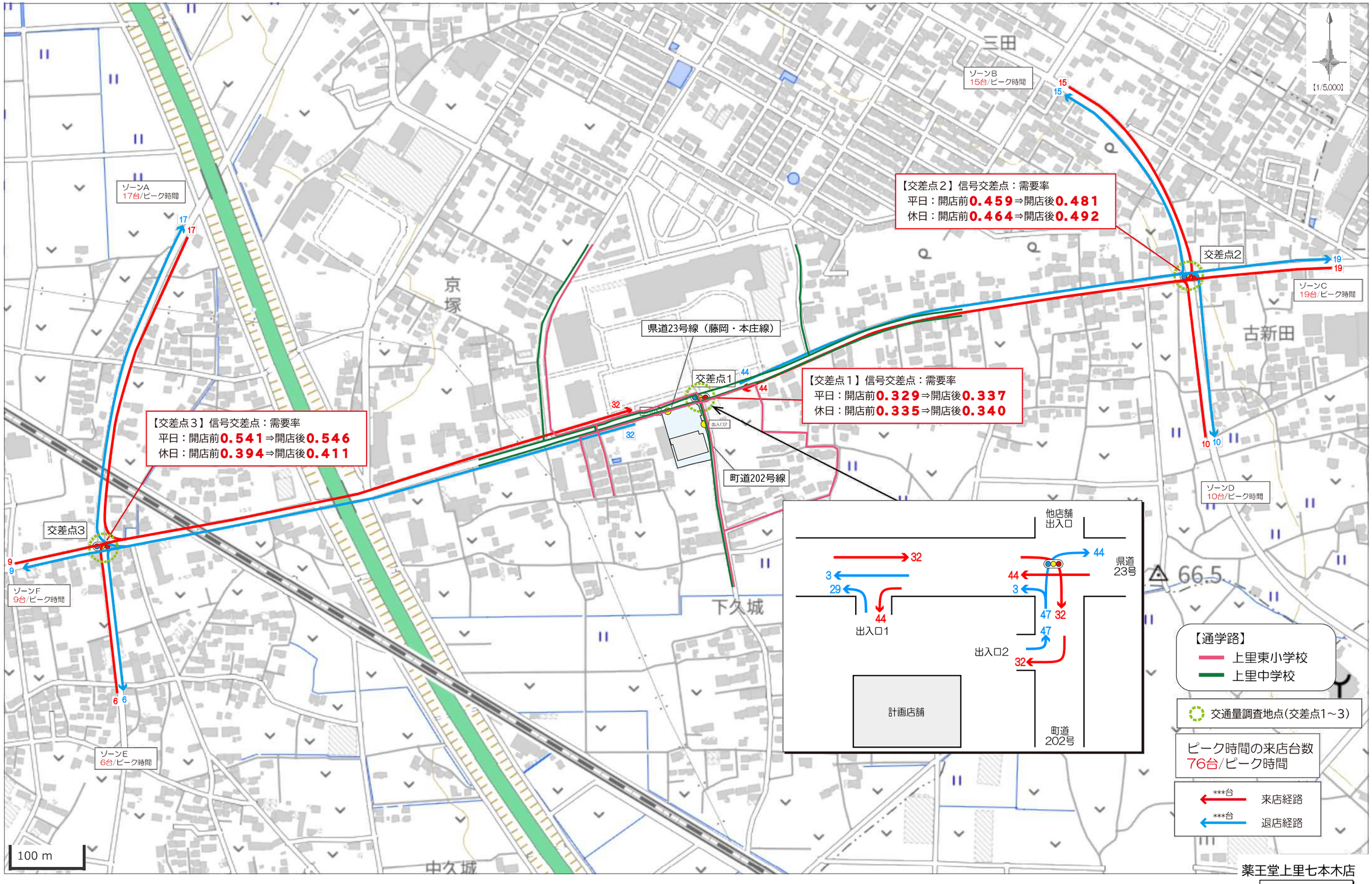
	世帯数（世帯）	世帯数構成比（%）	来台数（台/ピーク時間）
ゾーンA	2,650	21.71%	17
ゾーンB	2,380	19.49%	15
ゾーンC	3,131	25.65%	19
ゾーンD	1,663	13.62%	10
ゾーンE	912	7.47%	6
ゾーンF	1,473	12.06%	9
計	12,209	100.00%	76

地理院タイル（国土地理院）を利用して作成

薬王堂上里七本木店

(6)来退店経路図（広域）

資料 -5



国土地理院（地理院地図Vector）を加工して作成

薬王堂上里七本木店

(7)来退店経路図（周辺）

資料 -6

駐車場

「左折出庫にご協力ください」サイン設置　A1 B1 C1'　「右折入庫はご遠慮ください」サイン設置

県道23号線(藤岡・本庄線)

道路中心線　車道　歩道　歩道　道路中心線

2,150　7,200　2,500　12,139　2,500

8,000　10,046

出入口1　バス停　街路灯　交通信号機　交通信号機　交通信号機

【準工業地域】
環境基準(C類型)
(昼/6:00-22:00)…60dB
(夜/22:00-6:00)…50dB
規制基準(第3種区域)
(夜/22:00-6:00)…50dB

【1/400】

【無指定地域】
環境基準(B類型)
(昼/6:00-22:00)…55dB
(夜/22:00-6:00)…45dB
規制基準(第2種区域)
(夜/22:00-6:00)…45dB

店舗

住居

C2"

ガソリンスタンド

等価騒音予測結果

予測地点	A1	A2	A3	A4	A5	A6
昼間（dB）	41.8	47.4	49.2	42.5	44.5	49.5
環境基準値（dB）	60	55	55	55	55	55
予測地点	B1	B2	B3	B4	B5	B6
夜間（dB）	36.5	42.1	44.7	38.1	42.0	44.2
環境基準値（dB）	50	45	45	45	45	45

夜間最大値（定常騒音）予測結果

騒音発生源		予測地点	騒音レベル(dB)
1	給排気口	D1	31.6
2	給排気口	D1	7.8
3	給排気口	D2	31.3
4	給排気口	D2	26.9
5	給排気口	D3	29.9
6	給排気口	D3	39.5
7	給排気口	D3	27.3
8	給排気口	D3	23.6
9	給排気口	D3	16.6
10	給排気口	D3	15.2
11	空調室外機	D1	45.1
12	空調室外機	D1	45.8
13	空調室外機	D1	46.3
14	空調室外機	D1	46.5
15	空調室外機	D1	46.4
16	空調室外機	D1	29.1
17	冷凍室外機	D1	39.8
18	冷凍室外機	D1	37.6
19	キュービクル	D1	28.9
定常騒音合成値		D1	53.4
		D1'	48.0
		D1"	34.2
		D2	38.5
		D3	42.1
第2種区域		基準値	45dB

駐車場
駐車台数合計54台
(届出台数46台(うち身障者用1台)、来客・従業員兼用8台)

駐車待ちスペース　駐車待ちスペース

空地　空地　空地

A6 B6 C7

緑地 24㎡　緑地 204㎡　緑地 702㎡

広告塔　防火水槽　自転車駐輪場

STOP　STOP

9,000　7,000　7,000　7,000　7,500　12,000　8,000

1　11　12　12　12　7　10

駐輪場
8台

店舗出入口　出入口2

2.3m　6.9m

8m×4m
荷さばき施設
32㎡

8m×1.5m×0.5m(保管高)
廃棄物等保管施設
6㎡

店舗

壁面緑地
136㎡

C1　C2　C3 D1　C5 D2

A2 B2 C2'　A3 B3 C3'D1'　A4 B4 C4　A5 B5 C6D3

C6'　C7

6,145　6,281　6,000

町道202号線

セルフ洗車場

農地

住居　住居　住居　住居　住居　住居

C3" D1"

電柱

夜間最大値予測結果

予測地点	騒音レベル(dB) 来客車両20km/h走行時	騒音レベル(dB) 来客車両10km/h走行時	基準値(dB)
C1	59.5	53.3	50
C1'	49.0	42.8	50
C2	60.3	54.1	45
C2'	53.2	47.0	45
C2"	38.6	32.4	45
C3	49.4	46.5	45
C3'	48.1	41.9	45
C3"	37.5	31.3	45
C4	40.0	34.2	45
C5	39.7	33.5	45
C6	47.7	41.5	45
C6'	43.8	37.6	45
C7	61.2	55.0	45

【騒音予測地点】
- 等価騒音レベル(昼)予測地点
- 等価騒音レベル(夜)予測地点
- 騒音レベル最大値(夜)予測地点
- 騒音レベル最大値合成値(夜)予測地点

【騒音発生源】稼働時間は巻末資料参照
- 給排気口
- 空調室外機
- 冷凍室外機
- キュービクル
- 荷さばき・廃棄物収集作業騒音
- 来客・搬入・廃棄物車両走行
- 離散点音源（車路番号）

騒音予測原点
(X, Y=0, 0)

薬王堂上里七本木店

(8)騒音源及び予測地点配置図

資料 -7

DESIGN WORKS
registered architects office
株式会社アールデザインワークス
一級建築士事務所
-ATELIER-
〒353-0003　埼玉県志木市下宗岡4-6-1
TEL:048-424-7614　FAX:048-424-7624
一級建築士登録　第34272号　髙木良太

NOTE

PROJECT TITLE　（仮称）薬王堂 上里七本木店新築工事

DRAWING TITLE　配置計画図

SCALE　A3:S=1/400

No.　A-14

DATE　2026.03.15

2　ドラッグコスモス籠原店

建物設置者：株式会社 コスモス薬品	店舗の所在地：熊谷市新堀字北原１０５５番１ 外 （第一種住居地域、第二種住居地域）	店舗面積：１，４２０㎡	主な小売業者：株式会社 コスモス薬品
届　出　日：令和８年５月２８日 開店予定日：令和９年１月２９日	縦覧・意見書提出期間：令和８年６月１２日～ 令和８年１０月１２日	説 明 会：令和８年７月２１日	主な営業時間：９：００～２１：５０

≪届 出 の 概 要≫

配慮事項の概要	関連する届出事項等
1　駐車需要の充足その他による大規模小売店舗の周辺の地域の住民の利便及び商業その他の業務の利便の確保のために配慮すべき事項 （１）駐車需要の充足等交通に係る事項 年間の平均的な休祭日のピーク１時間に予想される必要駐車台数の確保 ① 駐車場の必要台数の確保 必要駐車台数　　４８台 ※指針上の必要台数４８台	駐車場の収容台数　　４８台 （別途従業員用等駐車場　１２台）
② 駐車場の位置及び構造等 公道における駐車場への入庫待ち行列を最小限のものとするため、店舗付近の交通の現況及び予測される来客の自動車台数に基づいた対策の実施 イ 駐車場の出入口の数、位置 ・ピーク１時間の来客の自動車台数を上回る入庫処理能力の確保 ・駐車場の出入りは左折を原則 ロ 駐車待ちスペースの確保 ・必要に応じて敷地内に駐車待ちスペースを確保 必要な駐車待ちスペース 出入口　０ｍ ハ 駐車場の分散確保 ・複数の駐車場設置による入庫処理能力の確保 ニ 駐車場出入口における交通整理	イ ・ 平面駐車場 （自走式　発券ブースなし） ・ 駐車場の出入口の数　１か所 入庫処理能力　４５０台／時・１か所 ・ ピーク時の来台数　７６台／時 ※指針上のピーク時の来台数７６台 ・ 駐車場の出入り 入口１　左折イン 出口１　左折アウト ロ 駐車待ちスペース 無 ハ 隔地駐車場 無 ニ オープン時、繁忙期に適宜交通整理員を配置 店舗内及び駐車場内に交通事故防止への掲示を行う。
③ 駐輪場の確保等 年間の平均的な休日のピーク１時間に必要な駐輪場の確保と適切な管理 参考試算値　４１台（ＧＭＳ・食品スーパーの全国平均　１台/３５㎡）	駐輪場の収容台数　　４１台

配慮事項の概要	関連する届出事項等
④ 荷さばき施設の整備等 イ 商品等を搬出入する車両の作業、駐車等に配慮した荷さばき施設の整備 ロ 搬出入車両の一定時間集中の回避等計画的な搬出入	イ 荷さばき施設の面積　112.5㎡（１か所） ロ 搬出入時間及び車両数等 搬出入時間　６：００～２２：００ 車 両 数　8台［2台(10t)、4台(2t)、2台(廃棄物)］ ピーク時の車両数 1台 平均荷さばき時間　20分(10t)、10分(2t)、10分(廃棄物) 同時荷さばき可能台数　１台
⑤ 経路の設定等 来客や搬出入の車両が当該店舗に到着するまでの適切な案内経路の設定、案内表示の設置や情報提供	・ 来店経路　　別添図面のとおり ・ 案内経路を販促チラシに掲載 ・ オープン時、繁忙期は交通整理員を配置する。
（２）歩行者の通行の利便の確保等	・ 掲示板等に歩行者動線を掲示し、歩行者の利便性を確保します。 ・ 身障者用駐車場を店舗出入口に近い場所に設置
（３）廃棄物減量化及びリサイクルについての配慮	・ 段ボールのリサイクルと共に取引先企業とも連携し梱包材使用量の削減に努める。 ・ 各店舗に責任者を置き廃棄物の分別化を徹底して再利用を進め、最終廃棄ごみゼロを目指す。 ・ 容器包装リサイクル法に基づき、廃棄物の発生抑制・再利用・減量化に努める。
（４）防犯・防災対策への協力	・ 防災協定等の締結要請があれば協力する。 ・ 従業員等による定期的巡回を行い、閉店後は出入口をバリカー等で施錠する。 ・ 店内に防犯カメラを設置する。
2　騒音の発生その他による大規模小売店舗の周辺の地域の生活環境の悪化の防止のために配慮すべき事項 （１）騒音の発生に係る事項 ① 騒音問題に対応するための対応策について イ 騒音問題への一般的対策 ・騒音に配慮した施設及び機器、遮音壁等の配置 ロ 荷さばき作業等小売店舗の営業活動に伴う騒音への対策 ・荷さばき作業及び営業宣伝活動に伴う騒音に対する配慮 ハ 付帯設備及び付帯施設等における騒音対策 ・冷却塔、室外機、給排気口、駐車場等からの騒音、廃棄物収集作業等に伴う騒音に対する設備及び施設運営上の対策	・ 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻 ９：００～２１：５０ ・ 駐車場を利用することができる時間帯 ８：３０～２２：００ ・ 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯　　６：００～２２：００ イ・ 駐車場内の車路は段差がなく静穏な走行ができる構造とし、騒音低減を図る。 ロ・ ＢＧＭ等の屋外宣伝活動は行わない。 ・ 荷さばき場所は段差のない平滑な路面とする。 ・ 作業員による荷さばき作業や廃棄物の収集作業の騒音防止意識を徹底する。 ハ・ 室外機・吸排換気口は低騒音機器を使用し、周辺住民への影響が少ない位置に設置する。 ・ 早朝、深夜に廃棄物収集作業を行わず、回収時間を業者に呼びかけ作業時間の短縮を図る。

配慮事項の概要	関連する届出事項等
② 騒音の予測・評価について イ 騒音全体について、平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測及び評価 ＜騒音の環境基準＞ 【昼間】 ５５dB以下（第一種住居地域、第二種住居地域） 【夜間】 ４５dB以下（第一種住居地域、第二種住居地域）	イ 等価騒音レベルの予測 【昼間】　４５．０ ～ ４９．７ dB 【夜間】　２３．７ ～ ３６．２ dB ・ 全地点環境基準値以下
ロ 夜間において騒音の発生が予想される場合における騒音発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測及び評価 ＜騒音の規制基準＞ ４５dB以下（第一種住居地域、第二種住居地域）	ロ 夜間の最大騒音の予測 （敷地境界）　２４・０～３９．０dB ・ 店舗敷地境界で全て基準値以下 定常騒音合成値 （敷地境界）　３１．２～３４．７dB ・ 店舗敷地境界で全て基準値以下
（２）廃棄物に係る事項等 ① 廃棄物等の保管について ・廃棄物等の種類ごとに必要な保管容量を算出し、全体として充分な容量を有する保管容量の算出 紙製廃棄物　２．９５０ ㎥ 金属製廃棄物　０．１００ ㎥ ガラス製廃棄物　０．０９０ ㎥ プラ製廃棄物　２．８４０ ㎥ 生ごみ等　０．４４０ ㎥ その他可燃物　０．２００ ㎥ 排出予測量計　６．６２０ ㎥	廃棄物の保管容量　計　１４．５ ㎥
・周辺への悪臭の発散等を防止するため、保管施設の密閉性を確保するなどの防臭・除臭のための対策	・ 廃棄物保管庫は建物内に設置し、十分なスペースを確保する。 ・ 定期的に清掃し臭気の発生抑制に努める。
② 廃棄物等の運搬や処理について ・廃棄物等の運搬や処理に関する適正な施設の配置及び運営	・ 紙類・金属類・ガラス類・プラスチック類・その他可燃性廃棄物の運搬に当たっては、適正な処理が行われる市指定廃棄物処理業者に委託する。
③ その他設置者としての廃棄物等に関連する対応方策について	・ 責任者を置き廃棄物の分別化を徹底し再利用を進める。
（３）街並みづくり等への配慮等	・ 敷地外周部に緑地帯を設置 ・ 建物の外壁は極彩色を使用しない。 ・ 夜間照明は敷地外周側より内部側へ照射
（４）ガイドラインに基づく配慮事項 ① 地域の祭りや各種行事への参加などまちづくりへの協力	① 地域の祭りや各種行事等へ積極的に参加・協力する。従業員の地域行事、学校行事への参加に協力する。
② 商店街、商工団体への加入や共同売り出しやイベント等への協力など	② 商店会、商工団体への加入及び商店会、商工団体が実施する共同事業への協力を要請があれば検討する。
③ 地元商業者のテナント出店や販売商品への配慮など	③ 地域内業者、企業との取引（商品販売、委託工事等）を検討する。

≪意 見 の 概 要≫

熊谷市意見	設置者の回答
無し	無し

住民等の意見	設置者の回答
無し	無し

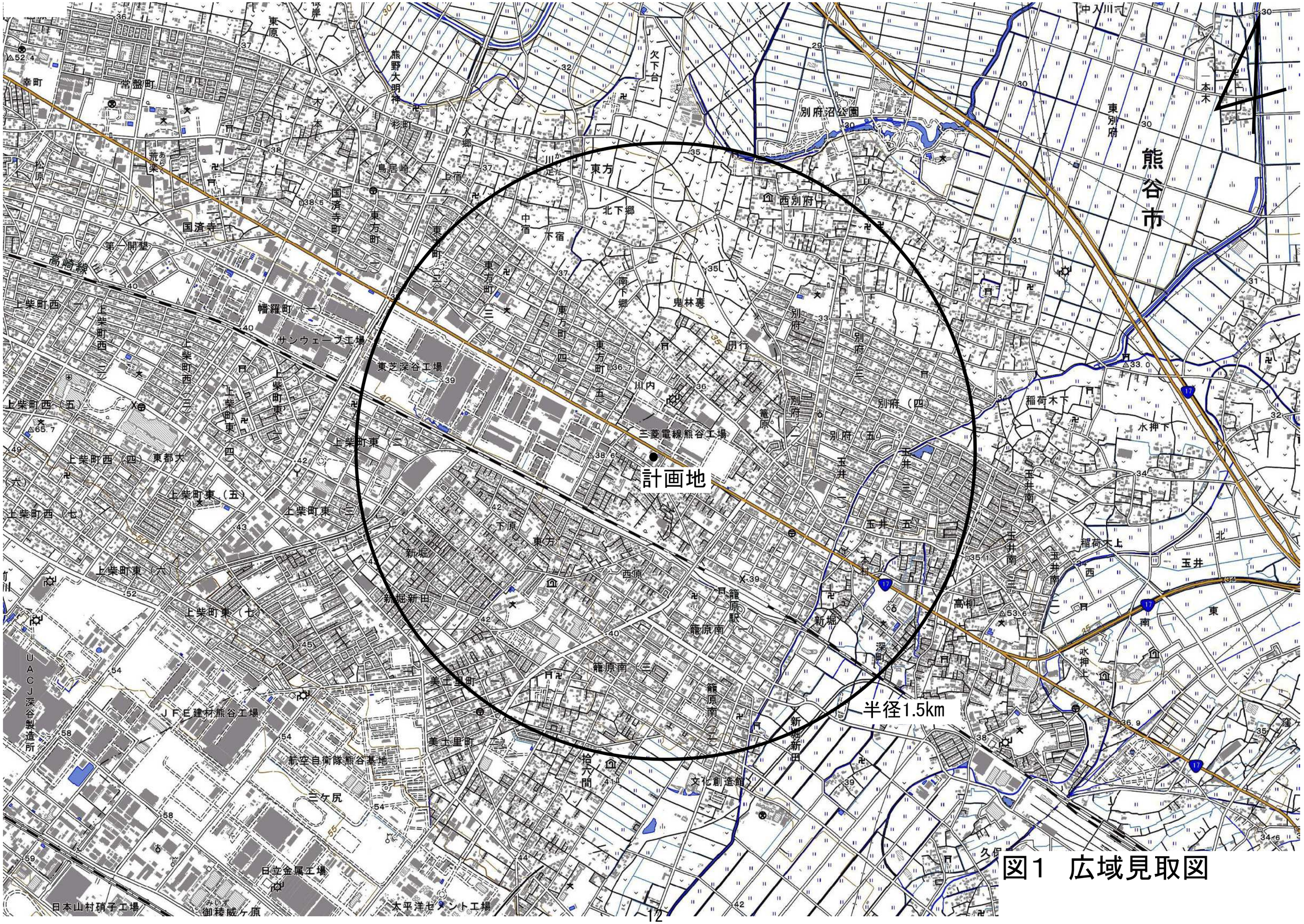

熊谷市
計画地
半径1.5km
三菱電線熊谷工場
東芝深谷工場
サンウェーブ工場
JFE建材熊谷工場
航空自衛隊熊谷基地
日立金属工場
日本山村硝子工場
太平洋セメント工場
文化創造館
別府沼公園
国済寺
高崎線

図1　広域見取図

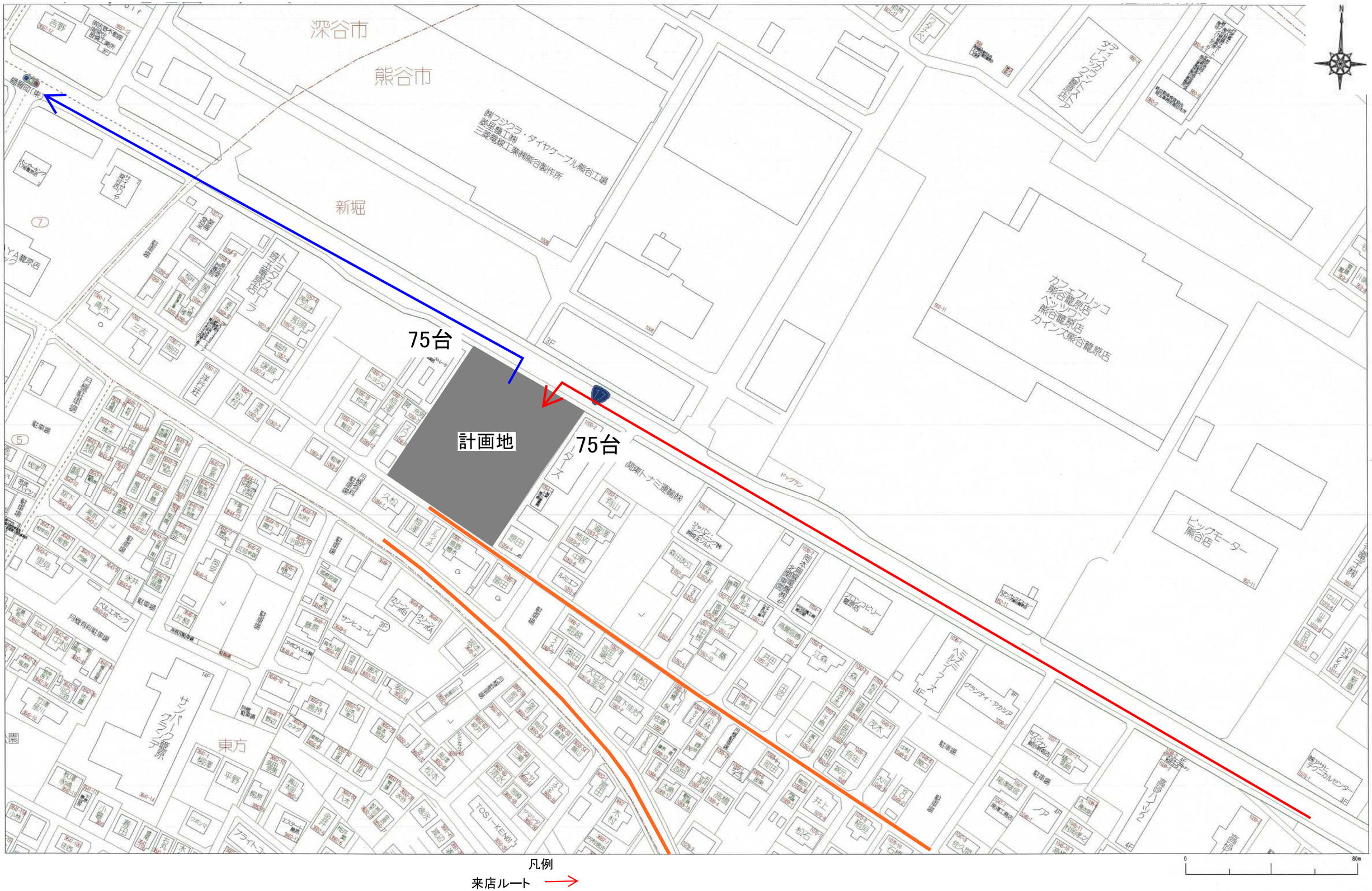


図2　周辺見取図　縮尺1/1500

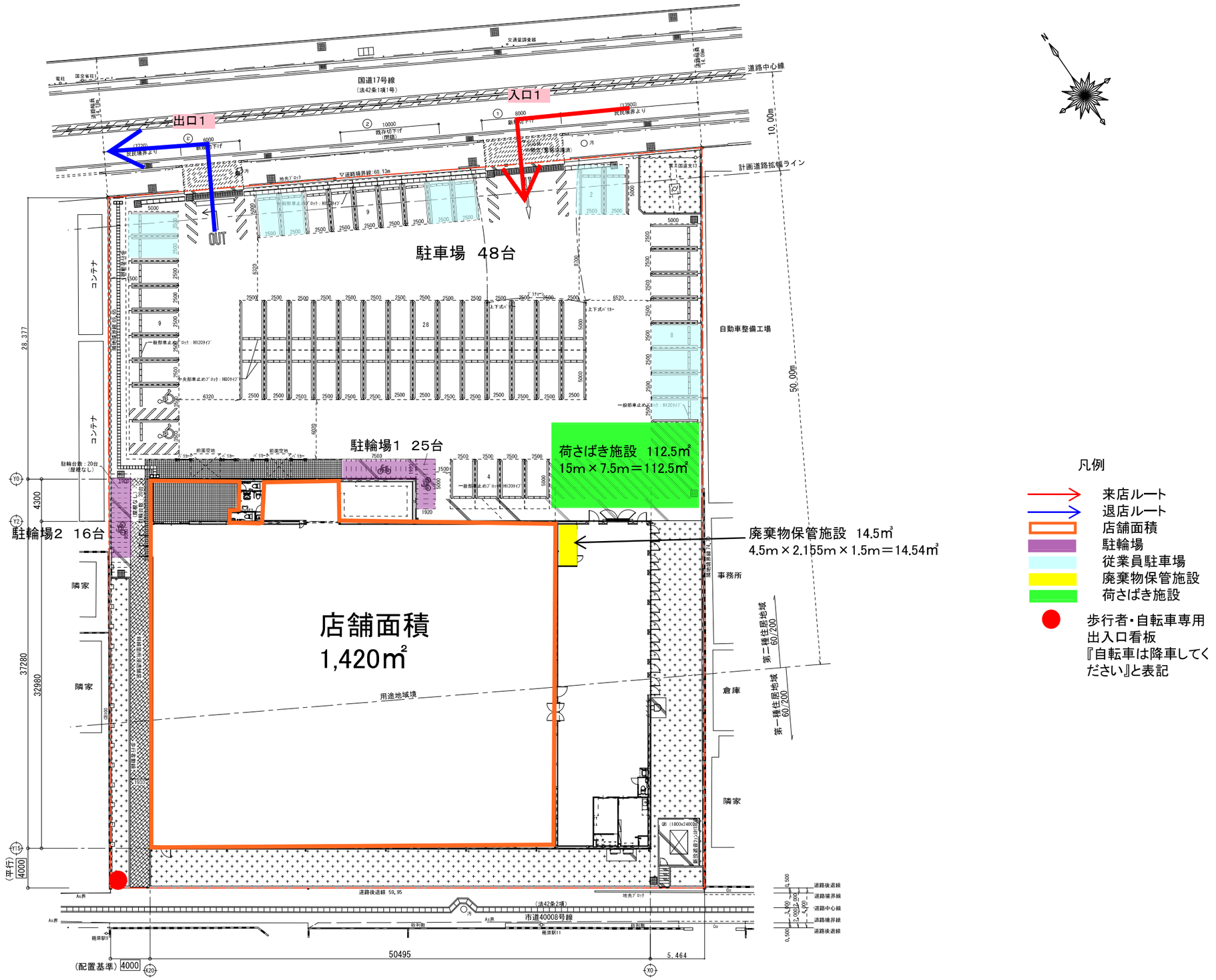


図3　建物配置図　縮尺1/400

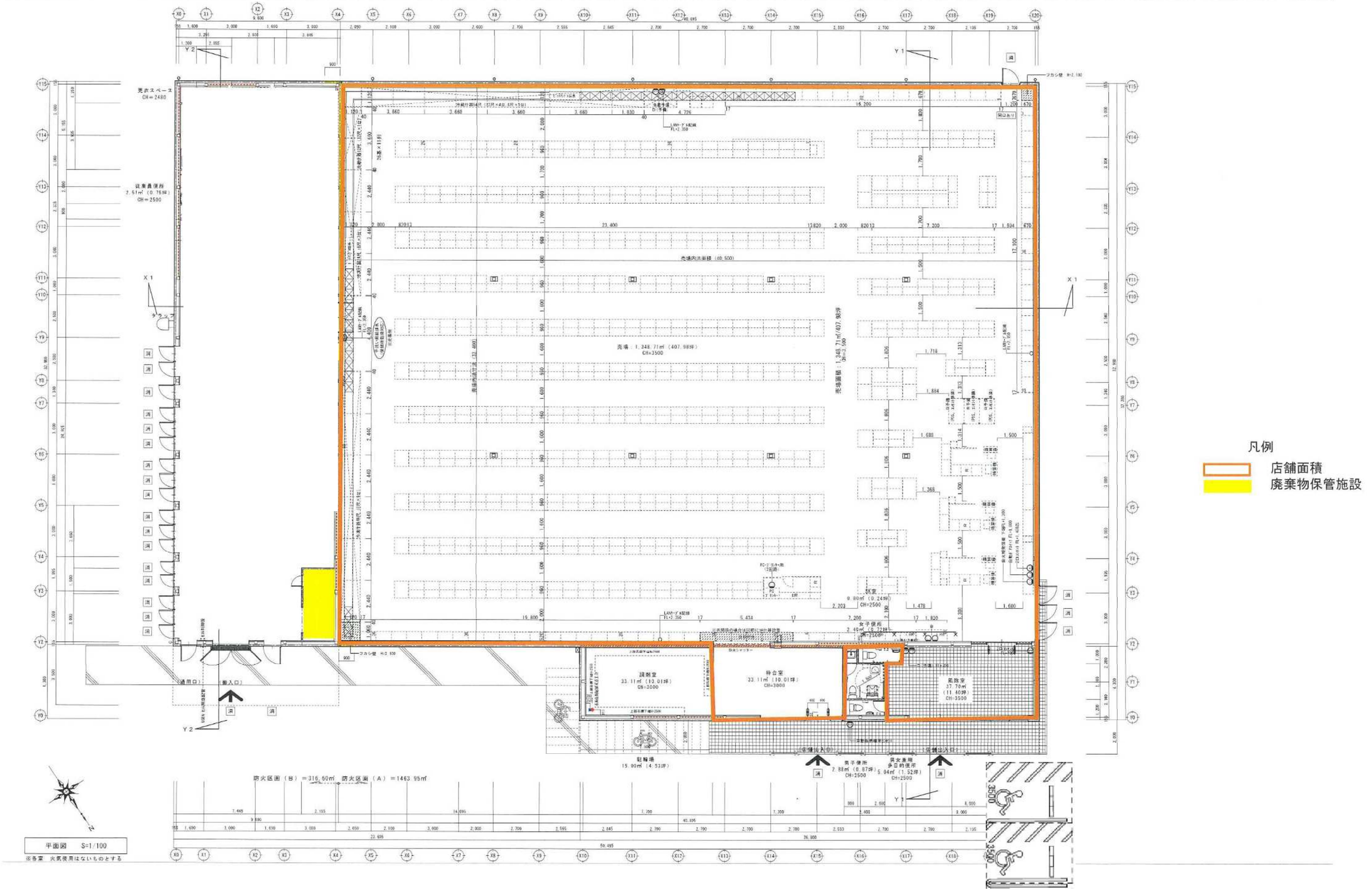
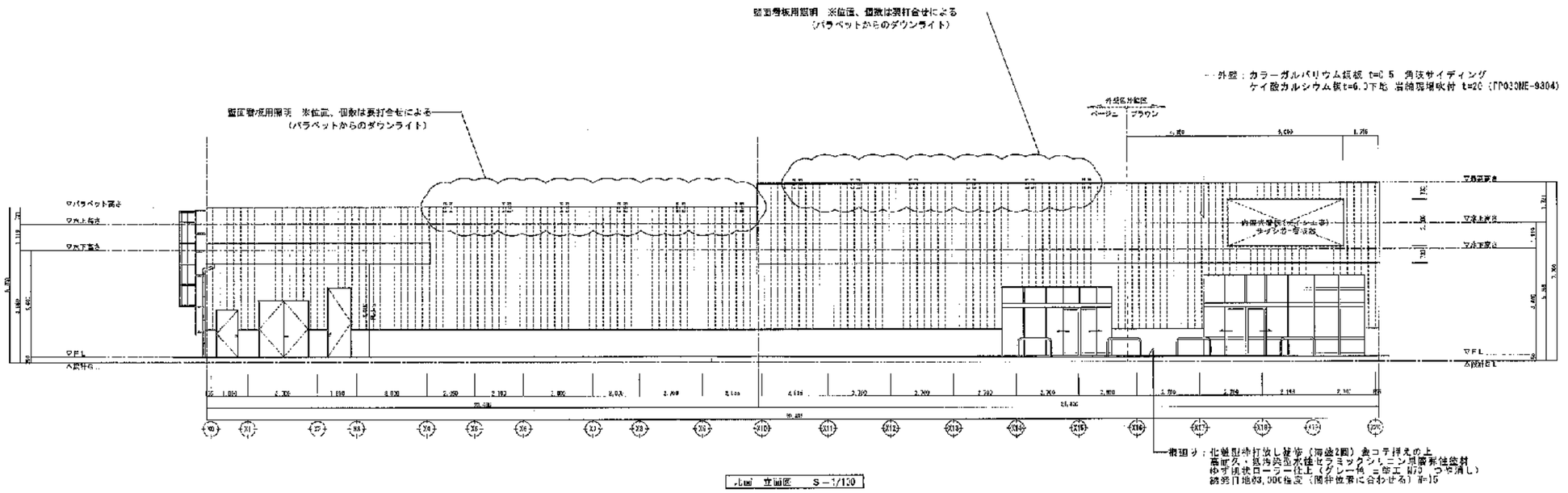


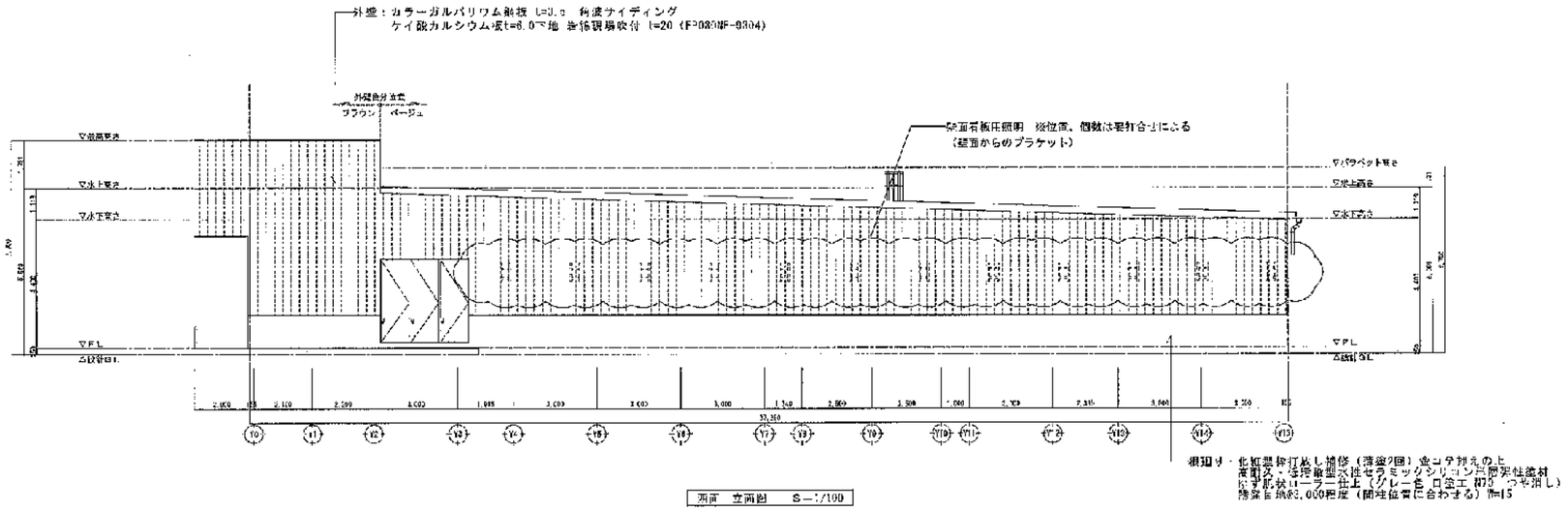
図4 平面図 縮尺1/200



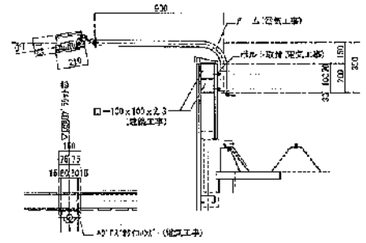
図5 屋根伏図 縮尺1/200



北面　立面図　S＝1/100



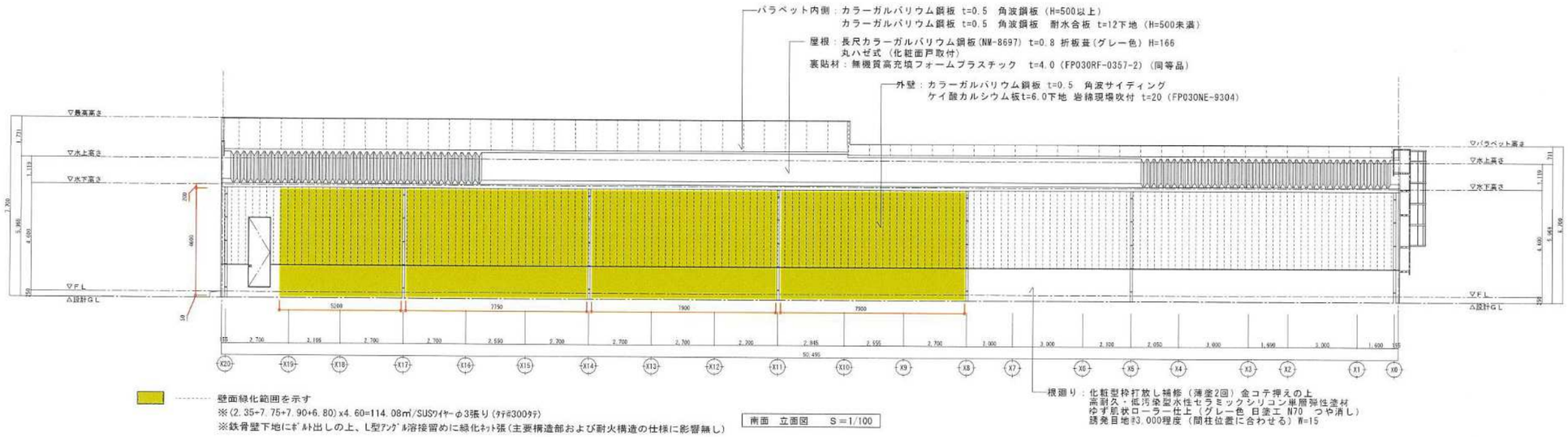
西面　立面図　S＝1/100



【壁面看板用照明アーム詳細図（ダウン照明）　S＝1/20】

※位置及び数量については壁面看板図確認のこと
※施工時に面所数は最終決定する

図6　立面図1　縮尺1/200



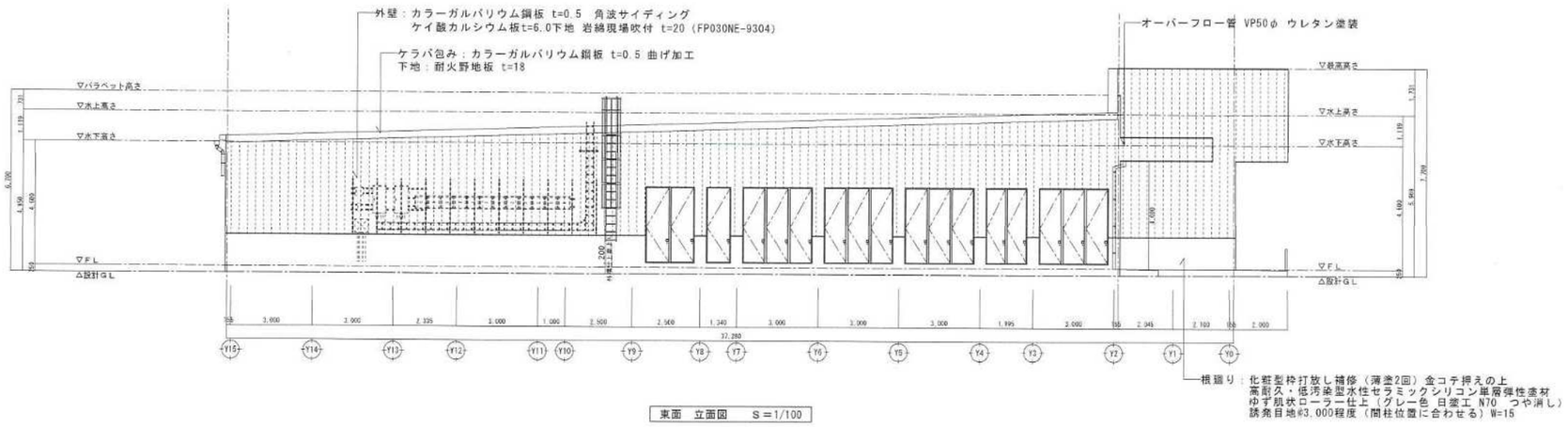
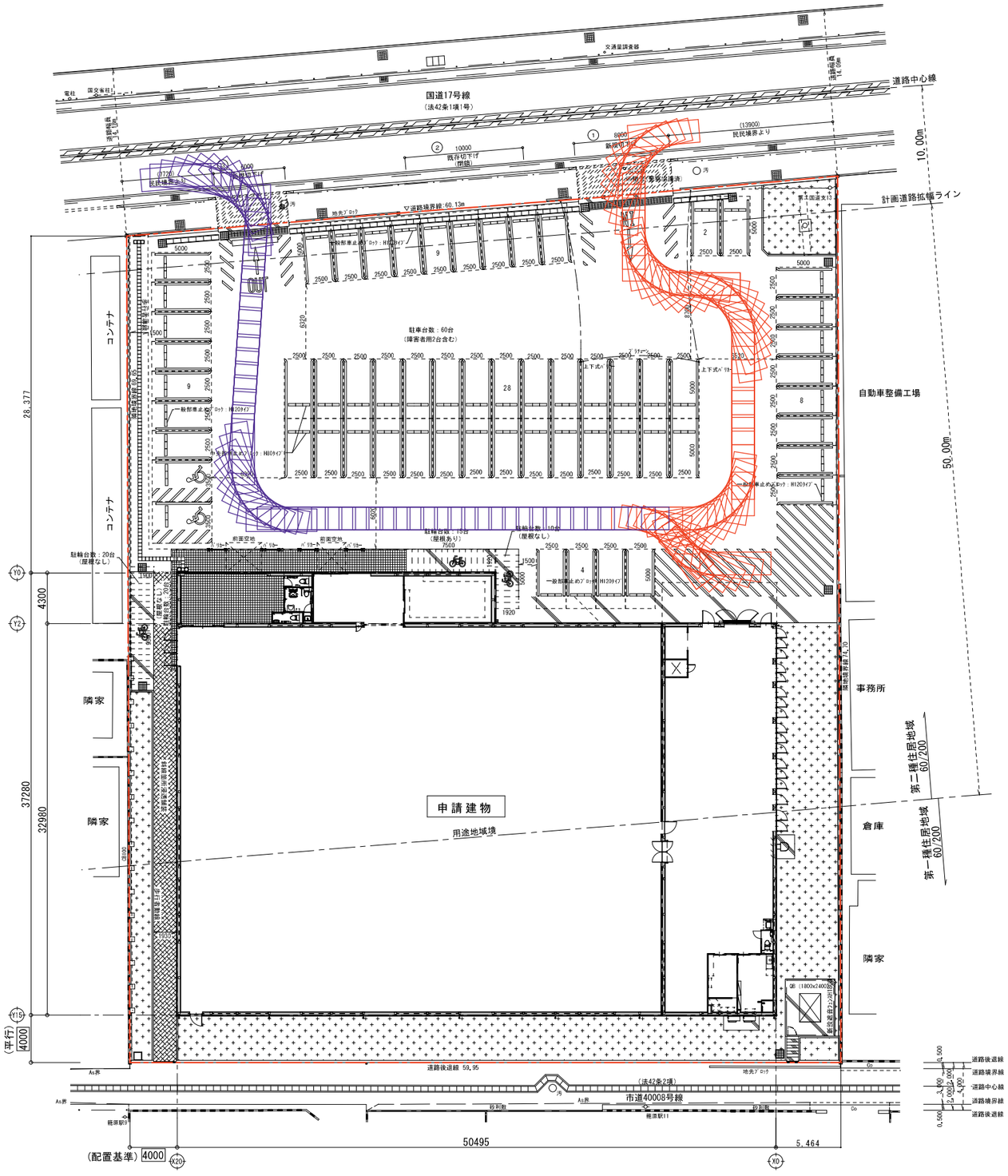
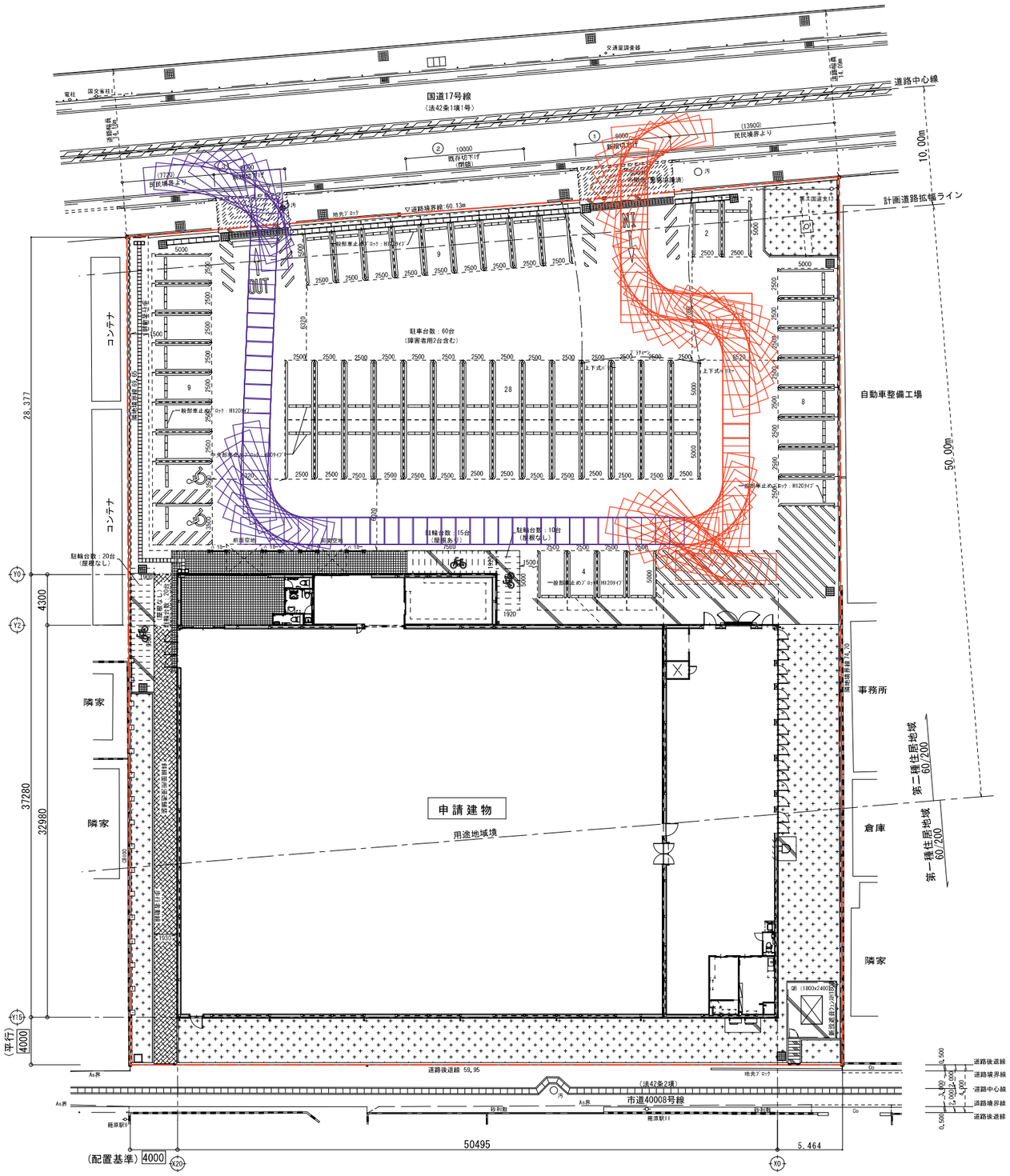


図7 立面図2 縮尺1/200

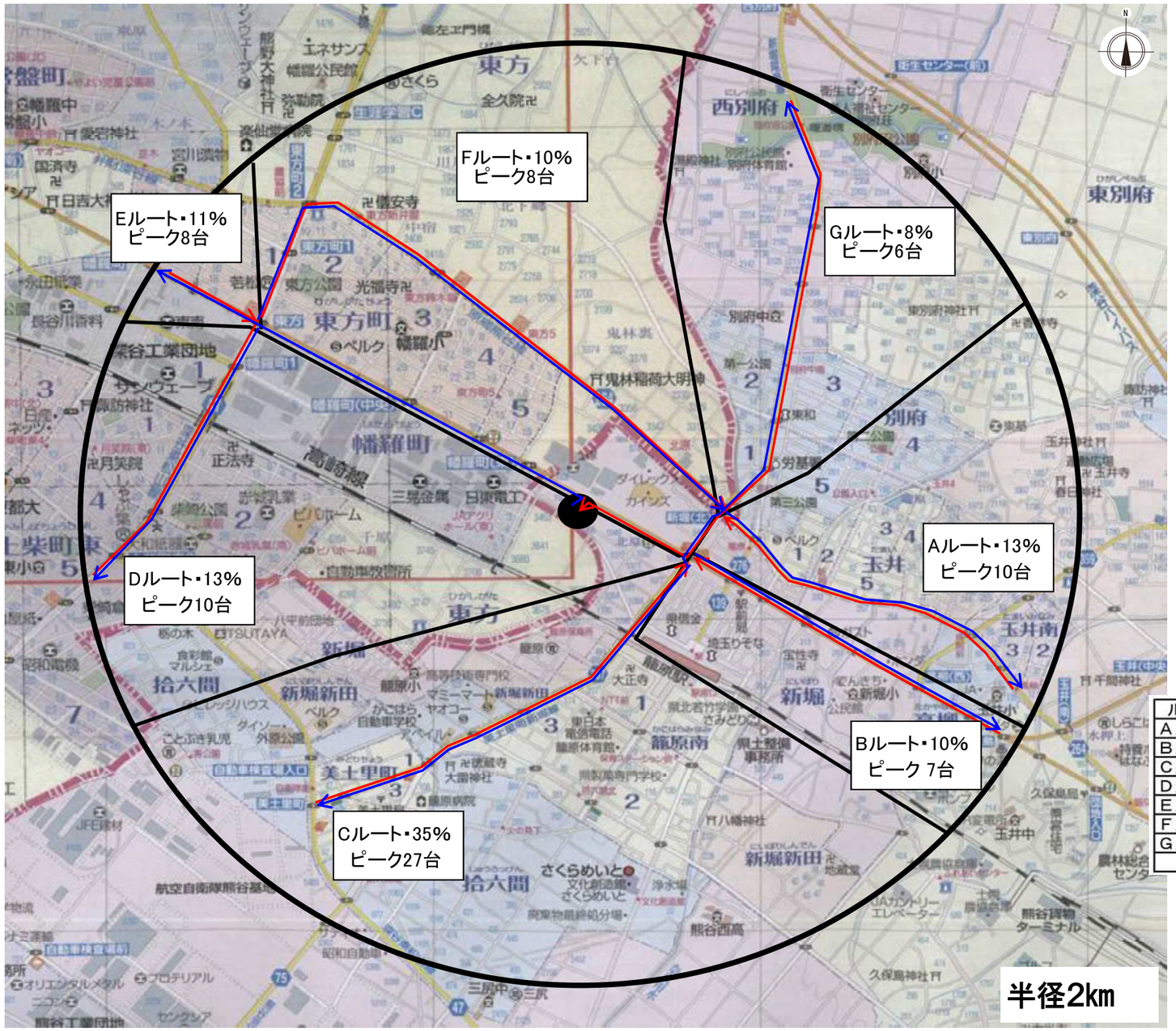


2t入出庫軌跡図　縮尺1/400



※10t車は営業時間外の搬入となります。

10t入出庫軌跡図　縮尺1/400



ルート	世帯数	比率	来店台数
Aルート	2,566	13%	10
Bルート	2,040	10%	7
Cルート	7,116	35%	27
Dルート	2,617	13%	10
Eルート	2,361	11%	8
Fルート	2,082	10%	8
Gルート	1,672	8%	6
合計	20,454	100%	76

来退店経路図（広域）



交差点4

休日交差点需要率	現況	施設完成後
	0.383	0.412
平日交差点需要率	現況	施設完成後
	0.408	0.530

交差点3

休日交差点需要率	現況	施設完成後
	0.544	0.561
平日交差点需要率	現況	施設完成後
	0.475	0.485

交差点5

休日交差点需要率	現況	施設完成後
	0.391	0.440
平日交差点需要率	現況	施設完成後
	0.532	0.599

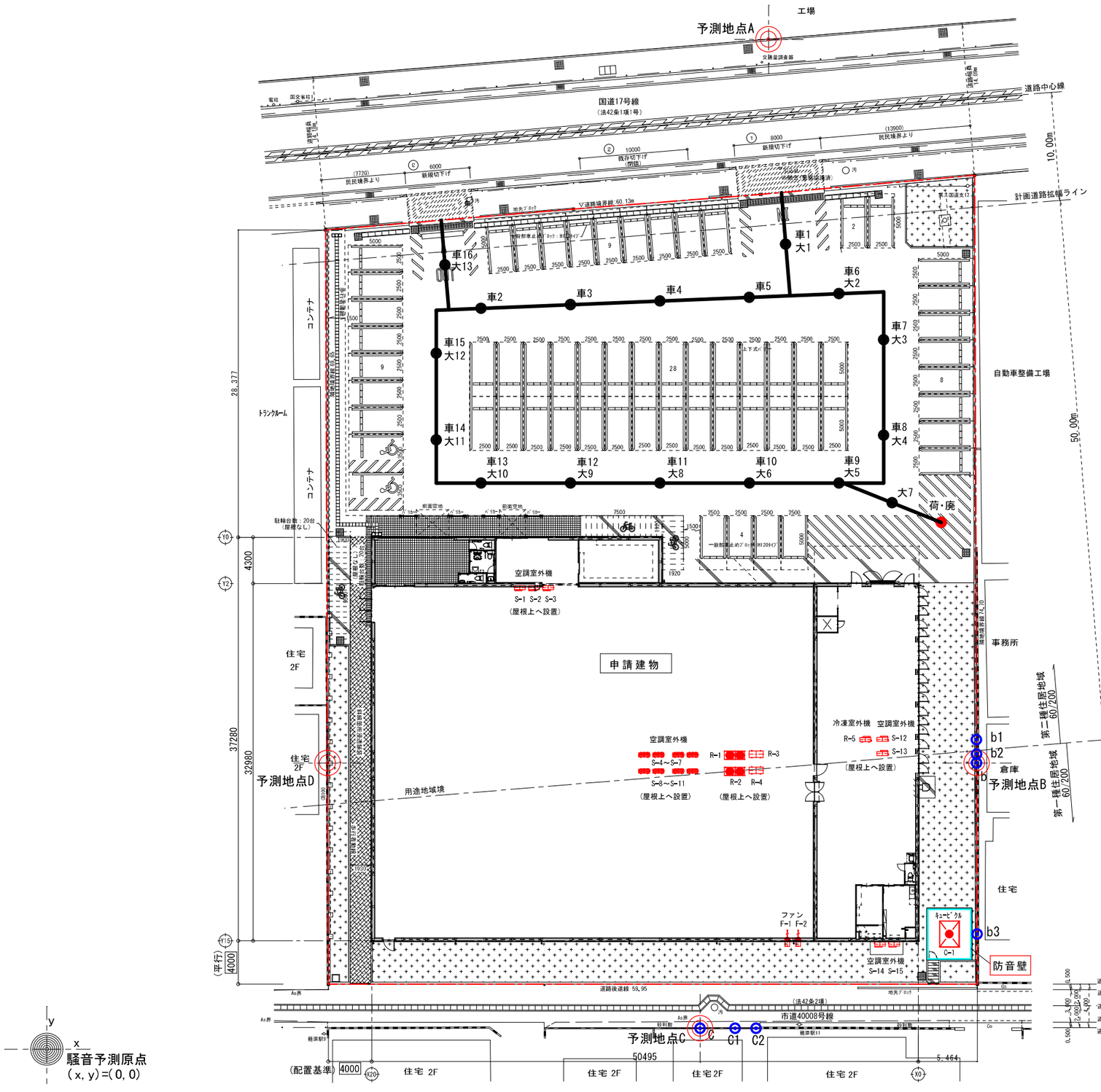
交差点2

休日交差点需要率	現況	施設完成後
	0.516	0.542
平日交差点需要率	現況	施設完成後
	0.595	0.614

交差点1

休日交差点需要率	現況	施設完成後
	0.473	0.477
平日交差点需要率	現況	施設完成後
	0.678	0.681

来退店経路図（周辺）



凡　例

- ◎ A～D　：　等価騒音予測地点
- ◉ b, c　：　夜間最大値合成予測地点
- ◉ b1～b3, c1, c2　：　夜間最大値予測地点
- F-1, F-2　：　排気口(ファン)
- C-1　：　キュービクル
- R-1～R-5　：　冷凍室外機
- S-1～S-15　：　空調室外機
- ● 車1　：来客・従業員車両等走行音
- ● 大1　：荷さばき・廃棄物収集車両走行音
- ● 荷・廃　：荷さばき・廃棄物収集作業音

等価騒音予測結果

予測地点	A	B	C	D
昼間　(dB)	45.0	49.7	46.2	45.3
環境基準値(dB)	55	55	55	55
夜間　(dB)	23.7	36.2	32.6	27.8
環境基準値(dB)	45	45	45	45

夜間最大値(定常騒音)予測結果

騒音発生源	予測地点	騒音レベル(dB)	基準値
C-1 ｷｭｰﾋﾞｸﾙ	b3	39.0	45dB
R-1 冷凍室外機	c1	24.5	45dB
R-2 冷凍室外機	c1	25.0	45dB
R-3 冷凍室外機	b2	25.3	45dB
R-4 冷凍室外機	c2	24.0	45dB
R-5 冷凍室外機	b1	31.3	45dB
定常騒音合成値	b	34.7	45dB
	c	31.2	45dB

騒音予測原点
(x, y)=(0, 0)

図9　騒音予測に関する図面

縮尺1/400